

## 令和2年度 中学校「学習指導・評価計画表」 教科【国語】・学年【2年】

関 国語への関心・意欲・態度  
 話 話す・聞く能力  
 書 書く能力  
 読 読む能力  
 言 言語についての知識・理解・技能

月	単元材	学習内容	観点	評価規準(B) おおむね満足	判断の基準 AとBの違いなど	評価方法 場面・時期
10 11 12	いにしえの心を訪ねる	平家物語 扇の的	読	状況、人物の言動の意味や心情、描写的な効果を理解した上で、平家、源氏の考え方を推察し、感想を書く。	状況、人物の言動の意味や心情、描写的な効果を理解した上で、平家、源氏の考え方を推察し、自分の感じ方・考え方と比較して感想を書く。	ノート点検 ワークシート 定期テスト 音読
		仁和寺にある法師から	読	事実を把握し、出来事等から得られる教訓を読み分け、意見を書き留める。	事実を把握し、出来事等から得られる教訓を読み分け、似た経験・状況でも異なる効果を生んだ例などを自分の知識や体験から探し、意見を書き留める。	
		漢詩の風景	読	漢詩の状況・情景・心情を理解し、漢詩独特の言葉遣いや調子に慣れ、音読する。	口語文が、大意・筆者による補足・感想から成ることを読み取り、漢詩の状況・情景・心情を理解し、漢詩独特の言葉遣いや調子に慣れ、音読する。	
	論理を捉えて	君は「最後の晚餐」を知っているか	読	抽象的な概念を表す語句に注意し、絵画や評論文というものに対する見方・考え方を書き留める。	抽象的な概念を表す語句に注意し、指摘と実際の絵画の部分を対照するなどし、文章を書いた動機を理解した上で、絵画や評論文に対する見方・考え方を書き留める。	
		話し合って考え方を広げよう	話	パネルディスカッションを理解し、社会の出来事等から問題意識をもって話題を選び、それぞれの立場から話し合う。	パネルディスカッションの形式を理解し、社会の出来事等から問題意識をもって話題を選び、事実や情報を集め、意見と根拠を、話す順序と強調点を工夫して話し合う。	
		文法への扉2 用言の活用	言	用言の活用を理解した上で、ある程度の量の用言の活用の種類を見分ける。	用言の活用を体系的に理解した上で、ほとんどの用言の活用の種類、活用形を見分ける。	
	読書に親しむ 表現を見つめて	小さな町のラジオ発	読	筆者の「声」に対する考え方について自分の考えをまとめる。	筆者の「声」に対する考え方について自分の考えをわかりやすくまとめる。	
		走れメロス	読	心情を表す語句、言動の意味、人物像を読み取り、考えや感想を書き留める。	心情を表す語句、言動の意味、人物像を読み取り、構成に注意し作者の意図を推察し、考えや感想を書き留める。	
		文法への扉3 付属語	言	自立語と付属語との境目に注意しながら単語に区切り、付属語を取り出す。	自立語と付属語との境目に注意しながら単語に区切り、付属語を取り出し、助詞、助動詞の大別をする。	
3	表現のしかたを工夫して書こう 科学はあなたの中にある 漢字3 送り仮名 一年間の学びを振り返ろう 鍵	言葉3 方言と共通語	言	方言と共通語の特長を知り、方言のこれからについて考えを交流する。	方言と共通語の特長を知り、方言の分布からその生成過程や、方言のこれからについて推察し、考えを交流する。	ノート点検 ワークシート 定期テスト
		表現のしかたを工夫して書こう	書	様々な関係から自分を見つめ直し、自分を主人公とし、伝えたい自分が伝わるような短い小説を書く。	様々な関係から自分を見つめ直し、三人称で主人公とし、伝えたい自分が伝わるよう描写を工夫した短い小説を書く。	
		科学はあなたの中にある	読	筆者の「科学」に対する考え方を読み取り理解する。	筆者の「科学」に対する考え方について、自分の考えをまとめる。	
		漢字3 送り仮名	言	送り仮名の知識を書くときに生かす。	用言と活用しない自立語の知識と送り仮名の知識を結びつけ、書くときに生かす。	
		一年間の学びを振り返ろう	話 聞 書	資料や機器を活用して自分の考えを説明する。	資料や機器を効果的に活用して自分の考えを簡潔に説明する。	
		鍵	読	言葉の意味を考えながら、主題を捉える。	言葉の意味を考えながら、主題を捉え自分の考えを表現する。	

7	書写	行書を書いて確かめよう	言			
9		漢字と仮名を 調和させて書こう	言	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して書く。	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書く。	課題
12		楷書か行書を選んで書こう 広げよう書写の輪	言			
1						

関…国語への関心意欲態度 話…話す・聞く能力 書…書く能力 読…読む能力 言…言語についての知識・理解・技能